Ｒ７　学校経営全体構想（グランドデザイン）

学校経営の基盤

・日本国憲法
・教育基本法　・学校教育法
・小学校学習指導要領
・熊本県教育振興基本計画
・くまもと新時代教育大綱
・県教育庁各課取組の方向
・阿蘇教育事務所取組の方向
・南小国町教育是　・南小国町教育大綱
・きよらの郷の教育　等

校訓

ゆたかに　かしこく　たくましく

学校教育目標

ふるさとを想い、学ぶ楽しさを実感する
心ゆたかでたくましい「中原っ子」の育成

実態や願い等

・学校の実態
・児童の実態
・地域の実態
・児童、保護者の願い
・地域の願い
・教職員の願い
・学校や地域の伝統、経緯

教育理念：すべての子どもを大切にする学校

学校経営の方針

こんな学校に

・安全で安心な学校
・温かく楽しい学校
・学ぶ楽しさが実感できる学校
・地域とともにつくる学校
・全教職員のチーム力でつくる学校

こんな子どもに（めざす児童像）

◯ 心豊かで、思いやりのある子ども（ゆたかに）
◯ 自ら考え、進んで学び、学ぶ楽しさを実感する子ども（かしこく）
◯ 心身ともに健康で、たくましい子ども（たくましく）
◯ 地域を想い、社会の中で自分の力を発揮できる子ども

【南小国町の未来の創り手を育成するための資質・能力】
『４Ｃ』 Communication　Collaboration
Creativity　Critical Thinking

こんな教職員に

・すべての子どもを大切にする教職員
・保、中及び保護者や地域との連携による実践ができる教職員
・「人間性」「子どもを育む情熱」「専門性」「個性」を兼ね備えた教職員

重点的に育成をめざす資質・能力

ゆたかに 心豊かで、思いやりのある子ども	かしこく 自ら考え、進んで学び、学ぶ楽しさを実感する子ども	たくましく 心身ともに健康で、たくましい子ども	地域とともにある学校 地域を想い、社会の中で自分の力を発揮できる子ども
○自他の生命や生き方を尊重する態度 ○相手の考えに共感したり、多様な 考えを理解する力 ○差別やいじめを見抜く感性 ○自立した生活を実践する力 ○道徳的知識と実践スキル	○学ぶことは楽しいと実感する感性 ○自主的・主体的に学ぶ力 ○協働的に学ぶ力 ○自分で 計画を立てて学ぶ力 ○自分で判断できる力 ○発信する力 ○基礎的・基本的な知識・技能	○健康的な生活習慣を自らつくり，管理・改善する意欲・態度 ○危険や危機の認識と回避能力 ○夢を持ち、新たなことに挑戦する意欲・態度 ○忍耐強く最後まで成し遂げる力 ○気持ちを伝える力・相談する力	○地域のよさを認識する感性 ○地域を誇りに思う気持ち ○社会に参画する意識・意欲 ○社会におけるルールを認識する力 ○適切なコミュニケーションをはじめとする非認知能力

本年度の努力・実践事項

1　言語環境を含めた、人権教育の推進 2　命を大切にする心の育成 3　認め合い、助け合い、励まし合う集団づくりの推進 4　自尊感情の涵養 5　自立した生活に向かうための基本的生活習慣の確立と規範意識の高揚 6　いじめ・不登校問題の未然防止 7　道徳教育の充実	1　子どもを学びの主体とする授業づくり 2　わかる授業・学ぶ楽しさが実感できる授業のための指導方法の工夫・改善【「熊本の学び」の確立と「きよら授業の改善」・「きよら学の推進」】 3　ICTの効果的な活用の推進 4　児童一人一人の学びの困り感への指 導・支援の充実 5　自主的・主体的な家庭学習の推進 6　読書活動の充実	1　危険予知能力の育成と命を大事にする安全・防災教育の徹底 2　外遊びの奨励を含めた体力向上 3　健康教育および保健指導の充実 4　「早寝・早起き・朝ご飯」運動の推進 5　正しい食生活習慣の定着と食育の推進 6　相談体制の充実およびSOSの出し方に関する教育の推進 7　関係機関・専門機関との連携	1　地域教材や地域人材の積極的な活用 2　地域と連携した体験活動の充実 3　保育園、中学校との密なる連携 4　コミュニティ・スクールの推進（熟議・協働・児童の参加） 5　五者連携の充実 6　積極的な情報交換や発信

【　３つの『する』の定着（生活力育成の基盤）　】
「あいさつする」　「なかよくする」　「かんしゃする」

〈研究主題〉　「自分たちが進める『きよらっ子学習』の授業」
～　ガイド学習からリーダー学習を実践するために　～

○働き方改革：校務改革の推進　　○人材育成